

【SDGs 活動計画】

3側面	SDGs ゴール	目的	活動内容	目標
環境	13	防災・減災への とりくみ	近年急増している豪雨被害などの被害軽減へ、市原市との防災協定の終結など、防災・減災活動や被災地復興支援に引き続き取り組んでいきます。また協定の中身も実効性の高いものへと市と連帯して随時改正をしていきます。	防災協定発令時に災害支援活動してくれる登録者数の増加 (2021 : 21 人⇒2025 : 50 人)
社会	11	住み続けられる まちづくりへ	衣食住の住を担う建設産業の仲間の助け合いでエッセンシャルワーカーとして最前線で働く労働者の仕事と暮らしを支え合うことで誰もが住み続けられる街づくりに貢献していきます。また次世代の建設職人を育成するきっかけとして、毎年地域の子供を対象に行っている子供工作教室を継続して進めていきます。	地域の子供を対象にした 子供工作の数 (毎年 100 組以上)
経済	8	働く人に正当な報酬と 働きやすい環境を	自治体発注の工事において労働者の賃金や報酬の最低限を定める公契約条例は 25 自治体（県内、野田市・我孫子市の 2 市）で制定されています。市原市においても制定を進めていきます。また建設キャリアアップシステム（CCUS）を推進し建設職人の技術の見える化を計ります。	市原市の公契約条例制定 を実現し、県内での制定 自治体を増加 (2021 : 2⇒2025 : 3) CCUS の市内登録者数 を増加 (2021 : 105 人⇒2022 : 297 人)